

回覧

平成26年 3月1日 (三股町)

・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

◎読んだらすぐ隣へ回しましょう

- | 【分類】 | 【No.】 | 【内容】 |
|----------------|-------|---|
| ① 募集 | 表紙 | ◆町公式サイトバナー広告を募集します
1 ◆シルバー人材センターの会員を募集します
2 ◆町民参加型演劇『朗読劇（台本を見ながら演じる劇）』に出演してみませんか？
3 ◆平成27年歌会始の詠進歌を募集します |
| ② 催し | | ◆旭ヶ丘運動公園「夜桜ライトアップ」を実施します |
| ④ お知らせ | 4 | ◆木造住宅の耐震改修の要件を見直しました |
| ⑥保健と福祉
(一般) | | ◆ひとりで悩まないで！誰かに話してみませんか？3月は自殺予防月間です |
| | 5.6 | ◆麻疹 風疹混合ワクチンの予防接種費用の助成は3月までです
◆平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える人へ
70歳の誕生月の翌月から医療費の窓口負担が2割になります
◆平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた人へ
平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません |
| ⑧農林畜産業関連 | 7 | ◆平成26年度みやざき農業実践塾生を募集します |
| ⑨ 相談 | 8 | ◆「こころの健康相談」を実施します
◆「交通事故無料相談」を実施します
◆「人権相談」を実施します
◆「ふれあい福祉相談」を実施します |



① 募集

募集中

◆町公式サイトバナー広告を募集します

広告掲載などを行う広告媒体の種類・・・町公式サイト	
規 格	(1) サイズ：縦40ピクセル×横160ピクセル (2) データ容量：10キロバイト以内 (3) 形式：GIF（アニメーション不可）、JPEG、PNG
掲載位置	町公式サイト トップページの右側に掲載
契約期間	《1》 4/1～9/30 【6カ月】 《2》 10/1～3/31 【6カ月】 《3》 4/1～3/31 【12カ月】
掲載期間	《A》連続掲載 6カ月間～最長12カ月間 ★連続掲載のみ初回登録の3カ月間無料 ★ただし、掲載期間は契約期間を超えることはできない 《B》スポット掲載 1カ月単位 ★料金は掲載月ごと
広告掲載料 (1カ月)	町内に事業所のある企業・自営業 5,000円 (消費税込み) 町内に事業所のない企業・自営業 9,000円 (消費税込み)
募集方法	町公式サイト、『広報みまた』などで募集
募集締切	3月20日(木)
選定方法	広告審査委員会の承認による
申込方法	町公式サイト内にある『広告掲載のご案内』から「三股町町有資産広告掲載申込書」をダウンロードし、必要事項を記入し、バナー広告原稿（データ）と会社の概要の分かるパンフレットなどを添えて申し込んでください
注 意	「三股町広告掲載要綱」の規定により掲載できない場合があります



※お申し込み・お問い合わせは、総務課 情報システム係
 (☎52-1111・内線248) にお願ひします。



◆ シルバー人材センターの会員を募集します

あなたの能力や経験を
「シルバー人材センター」で活かしてみませんか！

● シルバー人材センターとは・・・

- ① 就職は望まないが働く機会を得たい、健康で意欲のある高齢者が集まって組織し、地域社会の発展に貢献することを目的として、自主的に運営している団体です。
- ② 公共的・公益的な団体で、法律により県知事の認定を受けた公益社団法人で、町と国からの補助を受けています。

● 仕事の内容は・・・

- ① 技術分野 (経理事務、編集・構成)
- ② 技能分野 (樹木せん定、網戸張り、大工仕事)
- ③ 事務分野 (宛名書き、毛筆筆耕、調査事務)
- ④ 管理分野 (施設管理、物品管理)
- ⑤ 折衝外交分野 (パンフレット配布、集金・配達)
- ⑥ 軽作業分野 (清掃・除草、商品整理、組立加工、農作業、草刈り、樹木消毒)
- ⑦ サービス分野 (家庭内の掃除・洗濯、留守番、高齢者の話し相手、病院受診付き添い)



● 会員になるためには・・・

- ① 町内に住んでいる原則60歳以上の人。
- ② 経験や能力を生かす仕事がしたい人。
- ③ 健康で働く意欲のある人。



● 入会の手続きは・・・

* 事前に事務所にご連絡していただくと入会説明会の案内書・必要書類を送付します。入会を希望する人は申込書をセンターにご提出ください。

● 入会手続きに必要なもの・・・

所定の書類、家族同意書、誓約書、会費・互助会費など
(年会費4,000円)

● 入会説明会

毎月20日に開催しています。(土・日・祝日の場合は順延します)

※お申し込み・お問い合わせは、

公益社団法人 三股町シルバー人材センター事務局

三股町大字樺山3890番地5 (☎52-7150) にお願ひします。



◆ 町民参加型演劇『朗読劇（台本を見ながら演じる劇）』に 出演してみませんか？

「お芝居してみたい！」「演劇大好き！」「人前で表現したい！」「新しいことに挑戦してみたい！」などなど、思いはさまざまに…。

「人前で話すのは大の苦手」という人も「別の人間になりできれば、何でもできてしまうかも!？」という、貴重な機会のご案内です。

『朗読劇（台本を見ながら演じる劇）』に参加したい人を募集しています。

朗読劇とは、「リーディング」とも呼ばれ、『台本を読みながら、簡単な動きだけで演じていく劇』のことです。

経験の有無は問いません。稽古期間は約1カ月半。幅広い世代の皆さんとともに、楽しく稽古をしながら、出会ったみんなの力で一つの作品をつくってみませんか？町民の皆さんからの、たくさんのご応募をお待ちしています。

■定員…約20人（参加無料）

※できるだけ申込者全員を受け入れられるように調整していきます。

※四つ程度のチームに分かれます。各チームが1作品ずつ上演します。

■対象…町内在住で高校生以上の人なら誰でも参加できます。

ただし「**上演日の2日間とも必ず参加できる人**」とします。

■上演日時（予定）…5月24日（土）・25日（日）

■稽古…4月上旬から始めます。夜や土・日を中心に週に1～2回程度。公演前10日間前後から毎日の稽古となる見込みです。場所は主に文化会館です。

■応募方法…申込書を「町立文化会館 事務室」「町役場 総合受付」「町立文化会館 ホームページ[ダウンロード]」で入手してください。

申込書に必要事項をご記入の上、町立文化会館へご提出ください。

■応募締め切り…3月25日（火）

・よくあるご質問に答えます！

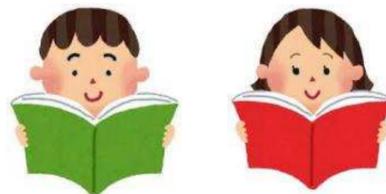
Q.「演劇経験なんてまったくありません。興味はあるのですが…不安です…」

A. 心配は要りません。稽古は楽しい雰囲気が進みますし、本番も台本を見ながら演じていく劇ですので、誰でも気軽にご参加いただける企画です。

Q.「丸暗記が苦手…せりふを覚えられるか心配なんです…」

A. 大丈夫です。台本を読みながら演じるので、覚える必要はほぼありません！

Q.「長丁場の稽古となるのでしょうか？」



A. 上演日は5月24・25日（土・日）の予定です。稽古期間は4月上旬から約1カ月半の予定で、夜や土・日を中心に週に1～2回程度。公演前10日前後から毎日の稽古となる見込みです。場所は主に町立文化会館です。

Q.「演じる作品は何ですか？」

A. 『平成25年度三股町立文化会館戯曲講座』の受講生8人が書き上げた卒業作品から4本程度を、今回申し込んだ町民の皆さんで上演することになります。「地元の皆さんが書いた作品を、同じ地元の皆さんで演じ、みんな楽しんで」という企画です。

Q.「誰が指導するのですか？」

A. 基礎的な稽古は、指導経験豊かな「劇団こふく劇場」の俳優たちが指導に当たります。演出は、九州各地で活躍する演出家に担ってもらいます。それぞれがバラエティに富んだ作品になることを目指しています。

・5月23～25日は、「まちドラ！」でお楽しみください

5月23～25日、まちなかのあちこちで気軽に演劇（＝ドラマ）を楽しんでいただける期間にします。名付けて、**みまた演劇フェスティバル『まちドラ！』**

三股町立文化会館10周年を記念して始めた事業で、3回目の開催です。

「まちドラ！」では、三つの楽しみ方を用意します。どの公演も低価格です。お散歩に出掛ける気分です。どうぞお気軽にお楽しみください。

①ヨムドラ！＝読むドラマ。まちなかに特設する三つの劇場で、朗読劇8作品を上演します（今回の募集はこの企画への出演です）。

②カクドラ！＝書くドラマ。90分で演劇台本が書けてしまう魔法のような講座。書き上げた作品は、九州で活躍する俳優たちがリーディングで演じてくれる特典付きです。あなたも作家デビュー!?

③ミルドラ！＝見るドラマ。優れた演劇作品を文化会館で上演します。今年の招聘作品は、北九州を拠点に“笑いに全身全霊をかける”劇団「有門正太郎プレゼンツ」の『とんちんかんちん』（作：全国のいろんな人たち、演出：有門正太郎）です。

※このほか、ホッと一息つける肩の力を抜いて楽しめる企画も進行中です。

文化会館で取り組む『町民参加のカタチ』とは、さまざまな世代の皆さんが楽しみながら一緒にお芝居をつくり、町民の皆さんの身体に染み込んでいくような公演・作品づくりに丁寧に取り組んでいくことです。

※お問い合わせは、町立文化会館（☎51-3462）にお願いします。



◆ 平成27年歌会始の詠進歌を募集します



●お題、詠進要領ほか

お題	<p>ほん 「本」</p> <p>※お題は「本」ですが、「ほん」「ぼん」「もと」などのように読んでもよく、「本」の文字が詠み込まれていれば差し支えありません。さらに、本を表す内容であれば、「本」の文字がない場合でも差し支えありません。</p>
詠進要領	<p>詠進歌は、お題を読み込んだ自作の短歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。書式は、半紙（習字用の半紙）を横長に用い、毛筆で自書してください。病気、または身体に障害のある場合、この限りではありません。半紙には右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名（本名、ふりがな付き）、生年月日、性別、職業（なるべく具体的に）を縦書きで書いてください。</p> <p>※ 無職の場合は、「無職」と書いてください（以前、職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書いてください）。主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えありません。</p>
詠進の期間	9月30日（火）まで
宛先	〒100-8111 宮内庁 ◎封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

※詳しくは、宮内庁ホームページをご参照ください。疑問がある場合には、直接、宮内庁式部職宛てに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添えて、9月20日（土）までにお問い合わせください。

《宮内庁ホームページ》 <http://www.kunaicho.go.jp/>



② 催し



◆ 旭ヶ丘運動公園「夜桜ライトアップ」を実施します

春の風物詩として、多くの人に親しまれている旭ヶ丘運動公園の「夜桜ライトアップ」。ことしも例年通り開催します。ご家族、ご友人お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

✿場所

旭ヶ丘運動公園（北諸県郡三股町大字蓼池5044番地1）

✿ライトアップ期間

3月下旬～4月初め

★サクラの開花時期によって変動があります。詳しくはお問い合わせください。

✿ライトアップ時間

午後6時30分～9時30分

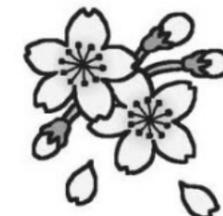


✿そのほか

ごみは各自でお持ち帰りください。また大声で騒ぐなど、周辺住民に迷惑を掛ける行為はご遠慮ください。

※お問い合わせは、旭ヶ丘運動公園夜桜電灯設置委員会

会長 高木（☎52-9801）までお願いします。



④ お知らせ

◆ 木造住宅の耐震改修の要件を見直しました



近年、大地震が頻発しており、家屋の倒壊などにより死傷者や避難者が出ています。

こうした状況を受け、町では1981（昭和56）年以前に建築された木造住宅の耐震性の向上を図り、安全で安心して暮らせる住まいづくりの実現を目指し、木造住宅の耐震診断・耐震改修の費用の一部を補助しています。

しかしながら、居住者の高齢化や改修費用などにより、耐震改修が進まない状況にあります。

そこで、町では4月から耐震性向上を図るため耐震改修に加え、耐震改築（建て替え）も対象とすることにしました。

1. 耐震診断

1981（昭和56）年～5月31日以前に着工し、現に完成している木造住宅を「木造住宅の耐震診断と補強方法」（（財）日本建築防災協会発行）により耐震診断を行ないます。

2. 耐震改修

耐震診断の結果、評価点が1.0未満（倒壊する可能性がある）のものを、「1.0以上」（一応倒壊しない）とする改修工事をいいます。

3. 耐震改築

耐震診断の結果、評価点が0.7未満（倒壊する可能性が高い）のものを、「1.5以上」（倒壊しない）とする改築工事をいいます。

○ 補助額

補助額は、工事内容により変わりますので詳しくはお問い合わせください。
※（耐震診断を行っていることが条件です。）

※お問合せは、都市整備課 建築係（2階⑨番窓口）

（☎52-1111・内線 245）にお願いします。



⑥ 保健と福祉（一般）

いのちを守る

ひとりで悩まないで！
誰かに話してみませんか？

3月は自殺対策強化月間です！

周りにこんな人はいませんか？



職場 皆さんの部下や同僚に、こんな人はいませんか？

普通に働いていた人が、

- 集中力がなくなり、仕事の能率が落ちた
- 表情が暗く、ぼーっとするようになった

家庭 お母さん、お父さん、息子さん、娘さんにこんな変化がありませんか？

- 「だるい」ということが増え、食欲がなくなった
- 眠れないようで、夜中にたびたび目をさます
- 新聞やテレビに関心がなくなった

「うつ」

の可能性が
あります。
かかりつけ医や
専門機関に
ご相談ください。

- ★ 「うつ」は、自分では気付きにくいもの。特に中高年の人にその傾向があります。ご家族や会社など身近な人が一緒に相談機関を訪ねたり、受診することが大切です。
- ★ もし、本人が躊躇（ちゅうちょ）するのであれば、まず、ご家族や会社の人だけでも、相談に行ってみましょう。

★★★★★ 相 談 機 関 ★★★★★

機 関	電 話	受付時間
町福祉課 社会福祉係	52-1111 (内線 164・165)	月～金曜(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時
町健康管理センター	52-8481	月～金曜(祝日を除く) 午前9時～正午 午後1時～4時
町福祉・消費生活相談センター	52-0999	月～金曜(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時
都城保健所 健康づくり課	(0985) 32-5566	月～金曜(祝日を除く) 午前9時～午後7時
こころの電話	(0985) 77-9090	毎週 日・月・水・金曜 午後8時～11時
NPO 法人国際ヒ・フレンドーズ 宮崎自殺防止センター	(0985) 28-2555	毎週 火・木・土曜 午後7時～11時

◆ ましん ふうしん 麻疹 風疹混合ワクチンの予防接種費用の助成は
3月までです

ことしは麻疹患者の届出が昨年同時期の報告数を大幅に上回る患者報告があり、2月7日付で厚生労働省から注意喚起が出ています。特に、海外からの帰国後の麻疹感染の増加が報告されています。乳幼児や大人が麻疹にかかることで重症になるケースも多い病気です。

麻疹は、麻疹風疹混合ワクチン予防接種で防げる病気です。海外の麻疹の流行地へ渡航を考えている人、麻疹風疹混合ワクチン予防接種対象者は早めに予防接種を受けましょう。明らかに麻疹にかかったことのある人、2回予防接種を受けたことがある、または抗体が陽性であると確認ができた人以外は、任意での予防接種を受けることをお勧めします。予防接種の料金については、各医療機関にお問い合わせください。医療機関により異なりますが、約1万円前後の費用が掛かります。

なお麻疹風疹混合ワクチン予防接種には、「定期予防接種」と「任意予防接種」があります。

	対象者	費用	助成期間
定期 予 防 接 種	1期 1歳の誕生日から2歳の誕生日の前々日まで	無料 (接種時期をはずれると全額自己負担)	左記の通り
	2期(小学校入学前) (平成19年4月2日～平成20年4月1日生)	無料 (接種時期をはずれると全額自己負担)	3月31日(月)まで
任意 予 防 接 種	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠を希望・予定している女性 ・妊娠を希望・予定している女性の夫またはパートナー ・現在妊娠している女性の夫又はパートナー 	4千円を助成します。 4千円を引いた残りの金額を医療機関に支払います。	3月31日(月)まで
	<ul style="list-style-type: none"> ・麻疹にかかったことのない人 ・1回のみ予防接種を受けた人 ・麻疹にかかったことが不明な人 ・予防接種をしたことが不明な人 	全額自己負担	

※医療機関へは予約の電話をしてから受診しましょう。

<自己負担額>

- ・ワクチン接種料は医療機関で異なります。
- ・指定医療機関で接種した場合は、助成額を差し引いた額を医療機関に支払ってください。

<接種場所>

- ・指定医療機関

《麻疹風疹混合予防接種実施医療機関一覧表》

医療機関名	住所	電話番号
たけしたこども医院	三股町東原	51-0005
田中隆内科	三股町植木	52-0301
とまり内科外科胃腸科医院	三股町稗田	52-1135
長倉医院	三股町仲町	52-2109
畠中小児科医院	三股町下新	52-6000
みしま内科クリニック	三股町中原	51-8100
あきと内科胃腸科	都原町	46-5500
有馬医院	上長飯町	23-2610
いづみ内科医院	鷹尾	22-7111
宇宿医院	栄町	25-9031
大橋クリニック	庄内町	37-0539
沖水こどもクリニック	太郎坊町	27-5656
仮屋医院	上水流町	36-0521
仮屋外科胃腸科医院	志比田町	25-7712
共立病院	蔵原町	22-0213
久保原田中医院	久保原町	22-7700
ケイオークリニック	一万城町	46-4500
児玉小児科	花繰町	25-5570
庄内田中医院	庄内町	37-0507

三股町内



《麻疹風疹混合予防接種実施医療機関一覧表》

医療機関名	住所	電話番号
城南クリニック	大王町	26-3662
園田光正内科医院	太郎坊町	38-5115
どいクリニック	上東町	22-1825
とくとめクリニック	上長飯町	26-1820
都北鮫島クリニック	都北町	38-6060
富田医院	栄町	23-4586
中山産婦人科	前田町	23-8815
野辺医院	上町	22-0153
はしぐち小児科	都原町	24-5500
はまだクリニック	祝吉町	45-2266
早水公園クリニック	早水町	36-6117
原田医院	郡元町	26-3330
ふくしまクリニック	下川東	46-5001
マドコロ外科医院	小松原町	22-0138
丸田病院	八幡町	23-7060
三嶋内科	鷹尾	24-7171
柳田クリニック	東町	22-4862
山内小児科医院	上町	22-0048
よしかわクリニック	前田町	23-9384
吉松病院	蔵原町	25-1500
大岐医院	山之口町	57-2025
志々目医院	山之口町	57-2004
政所医院	高城町	58-2171
吉見クリニック	高城町	58-5633
教山内科医院	高崎町	62-1205
隅病院	高崎町	62-1100
海老原内科	山田町	64-1211
山路医院	山田町	64-3133

※お問い合わせは、健康管理センター（☎52-8418）をお願いします。



◆ **平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える人へ**
70歳の誕生月の翌月から医療費の窓口負担が2割になります
 （ただし、各月1日が誕生日の人はその月から2割になります）

●70歳～74歳の人々の医療機関の窓口負担は法律上2割となっていますが、特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、より公平な仕組みとするために2割負担に見直されることとなりました。

＜対象＞・・・平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える人
 （誕生日が昭和19年4月2日以降の人）

＜2割となる時期＞70歳の誕生月の翌月（ただし、各月1日が誕生日の人はその月）から
 （例）平成26年4月2日～5月1日に70歳の誕生日を迎える人は、5月の診療分から2割負担になります。

＜注意＞・・・一定の所得がある人は、これまで通り3割負担です。

※なお窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、70歳から2割負担となる人は、69歳までと比べて上限額が下がります。

◆ **平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた人へ**
平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません
 （平成26年3月2日～4月1日に70歳の誕生日を迎える人は、3割から1割になります）

●平成26年4月以降も、引き続き特例措置の対象になります。

＜対象＞・・・平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた人
 （誕生日が昭和19年4月1日までの人）

＜注意＞・・・一定の所得がある人は、これまで通り3割負担です。

※なお窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、この上限額も変わりません。
 平成26年3月2日～同年4月1日に70歳の誕生日を迎える人は、69歳までと比べて上限額が下がります。



※お問い合わせは、町民保健課 国保年金係（1階③番窓口）

（☎52-1111・内線112・118）をお願いします。



⑧ 農林畜産業関連

◆ 平成26年度みやざき農業実践塾生を募集します

＜経営実践コース＞

宮崎県で新たに農業を始めようとする人が対象です。県立農業大学校の施設などを活用しながら農業の担い手として必要な知識・技術を実践的に修得する塾生を募集します。

コース名	経営実践コース（長期：1年間・中期：半年間）
内容	1年間または半年間、農業大学校のほ場などを活用して、就農に必要な野菜栽培についての実践的な知識、技術を修得する。
対象	新規就農を考えており、研修修了後には宮崎県内で就農を目指す、健康で長期間の研修を続けられる意欲と体力を有する人。（約20人）
日程	○ 長期（1年間） 7月上旬～平成27年6月下旬 ○ 中期（半年間） 7月上旬～12月下旬
入塾申し込み手続き	入塾申込書、研修希望内容書（就農希望市町村の意見を付すこと）および写真（3センチ×2.4センチ）を県立農業大学校長へ提出してください。 ただし、就農希望市町村が未定の場合は、宮崎県新規就農相談センター（公益社団法人宮崎県農業振興公社内）の意見を付して、校長へ提出してください。
入塾申込書受付期間	5月30日（金）まで
研修費	長期4万8千円（4千円/月） 中期2万4千円（4千円/月）
入塾許可	県立農業大学校長は、提出書類の審査および本人との面接により適当と認められる人に入塾を許可します。 希望に添えなかった人についても、その旨を本人に通知します。
お問い合わせ・お申し込み	県立農業大学校農業総合研修センター 〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733 ☎0983-23-7447



＜基礎体験コース＞

みやざき農業実践塾では、農業にチャレンジしてみたいが「自分が農業に合うかどうか分からない」「まずは基本的なことだけでも計画的に学習したい」といった人を対象に、インターネットなどを活用した学習システムを実施しています。つきましては、次の通り受講生を募集します。

研修内容	インターネットなどを活用し、農業の基礎について在宅にて学習する。学習したことを体験する場として、本校にて年4回の集合実習を行う（参加は任意）。
対象	将来、宮崎県内での就農を考えている人（約20人）。 なお 家庭菜園希望者は対象外 です。
研修期間	6月中旬から1年間
申し込み手続き	申込書に必要事項を記入の上、メール・郵送・ファクスにてお申し込みください。
申込期間	【第1回目】5月12日（月）まで
受講許可	申込書による書面審査の上、申込者に個別に連絡します。
研修費	実費として2千円/年（入塾許可後に支払い方法などを連絡します）。 また実習に参加する際、実費（500円程度）を徴収する場合があります。
お申し込み	県立農業大学校農業総合研修センター 〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町持田5733 FAX: 0983-21-1744 Eメールアドレス: nogyo-daigaku@pref.miyazaki.lg.jp

*基礎体験コースはあくまでも「農業の始めの一步」を体験する研修内容であるため、本格的に農業を始めるためには、みやざき農業実践塾「経営実践コース」など実践的な就農研修を受け、専門的な知識・技術を修得する必要があります。



※お問い合わせは・

県立農業大学校農業総合研修センター

☎0983-23-7447・FAX 0983-21-1744

にお願いします。

⑨ 相 談



◆「こころの健康相談」を実施します

ご家族や関係者からの相談も受け付けます。ぜひ、ご利用ください。

項 目	内 容
期 日	3月20日(木) ☆原則として毎月第3木曜日になります。
時 間	午後1時30分～4時
場 所	都城保健所(都城市上川東3-14-3)
相談体制	保健師が事前に相談を受け、必要と思われる人については医師による相談(予約制)を行います。(無 料)
相談内容	①精神科の病気、心の健康に関する問題など、精神保健一般 ②不眠、抑うつ、過食・拒食、リストカット、引きこもりなど ③アルコール依存、薬物問題、そのほかの依存など
申し込み	事前に下記、保健所保健師(疾病対策担当)へご相談ください。

都城保健所管内は県内でも自殺死亡率が高い状況にあります。自殺した人の背景には、心の病気などがあるにもかかわらず、気軽に精神科などの専門医を受診できない状況もあるため、保健所では随時相談を受け付けています。

※お申し込み・お問い合わせは、
都城保健所 疾病対策担当保健師(☎23-4504)にお願いします。

◆「交通事故無料相談」を実施します

都城地区交通安全対策協議会では、交通事故の相談を充実させるため、無料相談を行っています。交通事故でお困りのことがありましたら、どんなことでもご相談ください。

- 日 時： 毎日 午前9時～午後4時
(水・土・日・祝日は除きます)
- 場 所： 都城市役所2階 生活文化課内
★事前に、電話にてお問い合わせください。



※お問い合わせは、
都城地区交通事故相談所(☎23-0944)にお願いします。

◆「人権相談」を実施します

いじめ・虐待などの「人権相談」だけでなく、家庭関係(夫婦・親子・離婚・扶養・相続)、近隣関係、金銭貸借、借地借家、登記などの「悩みごと相談」にも応じています。お気軽にご相談ください。***予約は不要です。**

★特設人権相談

期 日	担当者
4月2日(水)	柿原信知

- 1. 時 間： 午前10時～午後3時
- 2. 場 所： 総合福祉センター「元気の杜」



★常設人権相談

- 1. 日 時： 平日の午前8時30分～午後5時15分
- 2. 場 所： 宮崎地方法務局都城支局
(都城合同庁舎5階相談室)
- 3. 担当者： 人権擁護委員・法務局職員



※お問い合わせは、
・特設人権相談： 総務課 行政係(2階 ⑧番窓口)
(☎52-1111・内線232)
・常設人権相談： 宮崎地方法務局都城支局(☎22-0490)
にお願いします。

◆「ふれあい福祉相談」を実施します

社会福祉協議会では、生活上の問題・結婚・離婚・金融上のトラブル・介護のことなどあらゆる相談を受け付けます。また電話での相談も行います。

- 日 時： 毎日 午前9時～午後5時
(土・日・祝日は除きます)
- 場 所： 総合福祉センター「元気の杜」

※お問い合わせは、社会福祉協議会(☎52-1246)にお願いします。

